



JASSO PRESS

令和6年（2024年）8月9日



報道関係者各位

「令和5年度（2023年度）大学、短期大学及び高等専門学校における障害のある学生の修学支援に関する実態調査」結果の概要について

独立行政法人日本学生支援機構では、全国の大学、短期大学及び高等専門学校を対象に、障害学生[※]の修学支援に関する実態調査を実施した。

I 調査概要

1. 目的：障害学生の今後の修学支援に関する方策を検討する上で、全国の大学、短期大学及び高等専門学校における障害学生の状況及びその支援状況について把握し、障害学生の修学支援の充実に資する。
2. 対象：大学（専門職大学、大学院、大学院大学及び専攻科を含む。）、短期大学（大学内に短期大学部を有している場合及び専門職短期大学、専攻科を含む。）及び高等専門学校（専攻科を含む。）
3. 調査方法：悉皆調査
4. 調査期日：令和5年5月1日現在
5. 基本情報：全学校数 1,168 校、全学生数 3,247,212 人

II 主な調査結果

別添のとおり

※障害学生……身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を有している学生又は健康診断等において障害があることが明らかになった学生

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

学生生活部 障害学生支援課／竹林・平山

TEL：03-5520-6176 FAX：03-5520-6051

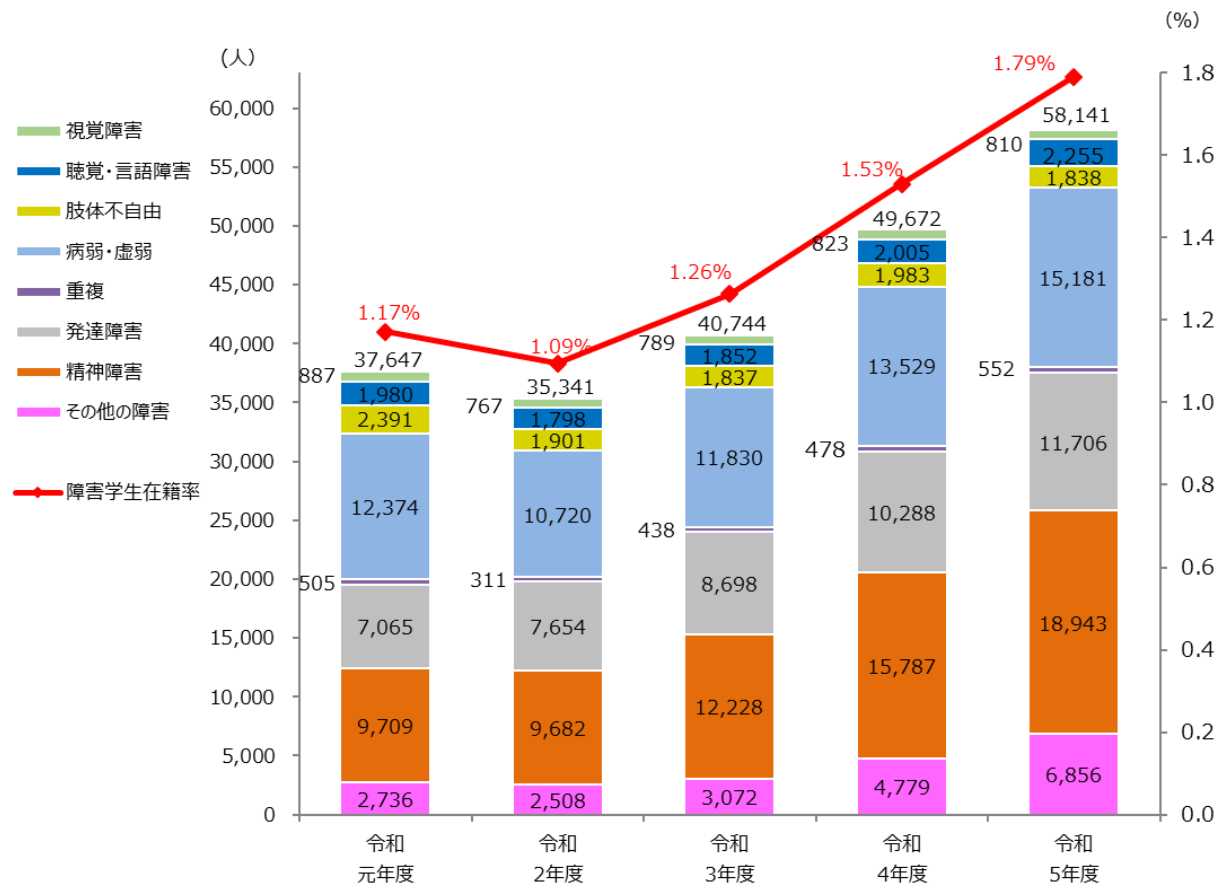
E-mail：shienka02@jasso.go.jp

URL：https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_shogai_syugaku/index.html

主な調査結果

○障害学生数と障害学生在籍率

令和5年5月1日現在の障害学生数は58,141人で前年度から8,469人の増となった。また、障害学生在籍率は1.79%で前年度から0.26ポイント増加した。



○障害種別の障害学生数

令和5年度の障害種別の障害学生数について、「精神障害」が18,943人と最も多く、次いで「病弱・虚弱」が15,181人、「発達障害」が11,706人となっている。

